

接近警報システム(方向検知タイプ)

スタートガイド  
START GUIDE

～はじめて設置されるお客様へ～

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。  
本書は設置の手順を記した要領書です。各機器の取扱説明書を参照しながら設置を進めてください。

フォークリフト安全支援機器ラインナップ

制限速度が見える！  
**スピード警告装置**



スピードオーバーの時に光と音で警告

フォークリフトの接近が光で見える！  
**ワーニングラインライト**



死角からの車両接近を光線で知らせる

後方の死角が見える！  
**バックアイシステム**



死角をモニターに映し後方確認を支援

荷役の作業状況が見える！  
**ドライブレコーダー**



安心の長時間録画、防水・防塵仕様

フォークリフトの安全対策



災害ゼロをめざして！  
フォークリフトの安全対策や  
災害事例・安全資料はこちら

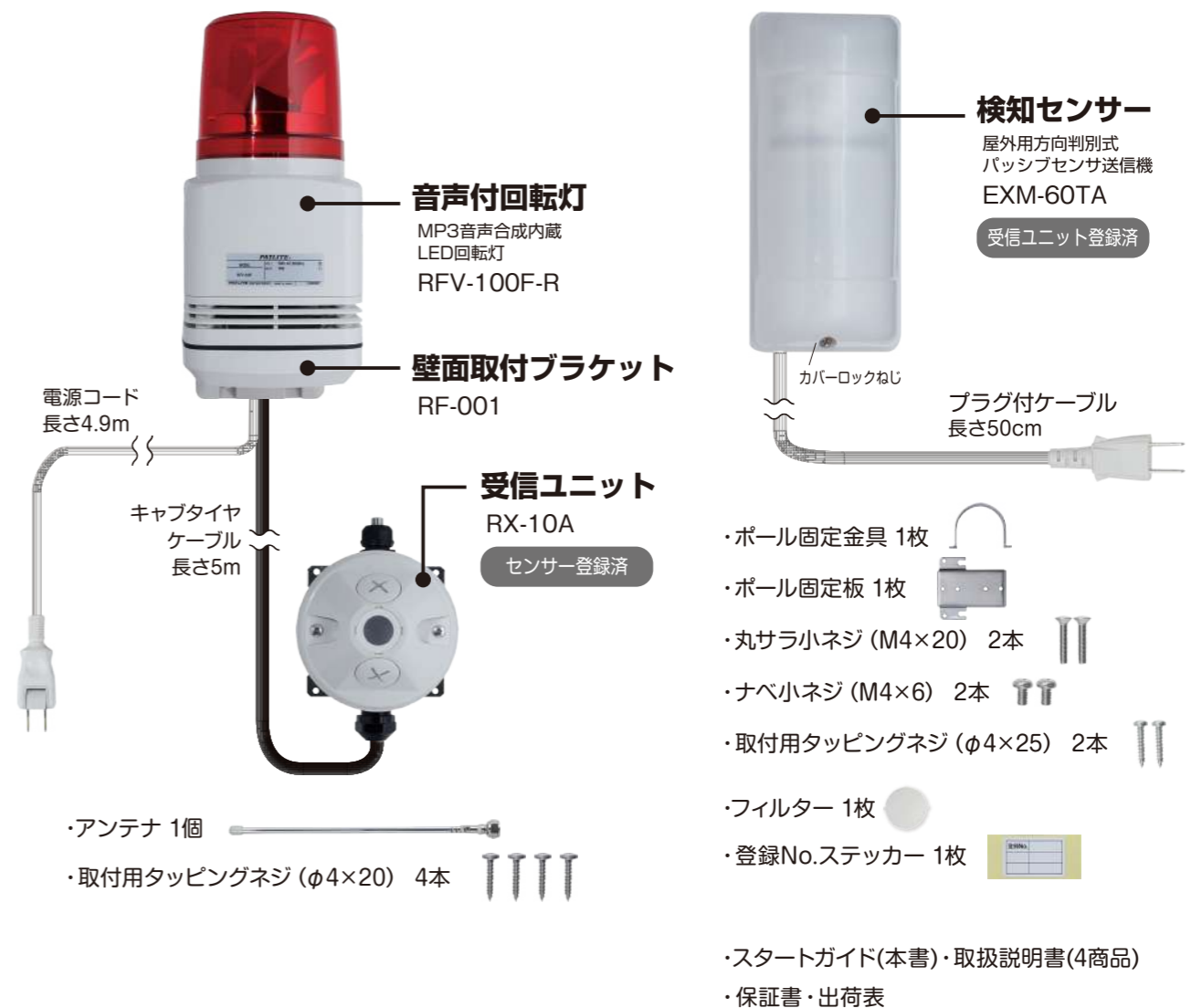


株式会社ツールマート

〒963-0531 福島県郡山市日和田町高倉字大口原18-90  
TEL.024-968-0017 FAX.024-958-3439  
<https://www.toolmart.jp/anzen/>

SG010 接近警報 2011000-1

1 内容物の確認



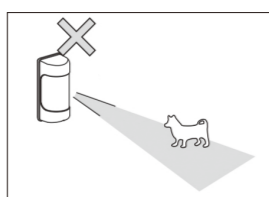
※必ず各機器取扱説明書を参照しながら設置してください。  
※工事を伴う設置は必ず専門業者へ依頼してください。  
※付属品以外の取付用のビス、マグネットはお客様でご用意ください。(取扱説明書に記載されている取付オプションは販売していません)  
※受信ユニットでの送信機の登録・配線作業、センサーでの発報登録・配線作業、音声付回転灯の配線作業は不要です。  
※壁面取付ブラケットは、音声付回転灯に取り付けられています。

## 2 前もって検知警報させたい場所を決める

音声付回転灯(受信ユニットと一体)とセンサーには電源が必要です。それぞれAC100Vのコンセント差し込み口を確保してください。

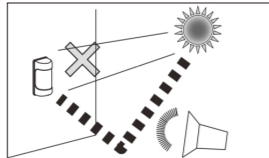


・センサーと受信ユニットの通信距離は見通し距離で100m以内です。建物の構造や送信機と受信ユニット間の障害物など周囲の環境によって短くなる場合があります。



・センサーの検知エリアにフォークリフト以外の移動体(人体、車両など)が入ると、検知してしまいます。

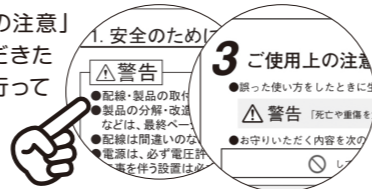
・フォークリフトだけを検知させる場合には、センサーの検知エリアに他の移動体が入らないようにしてください。



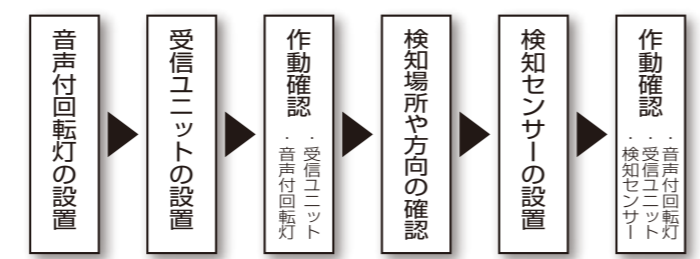
・温度(気温)変化の著しい場所では、誤検知が発生します。

## 3 必ずお守りください

各機器取扱説明書の「ご使用上の注意」「安全のために必ずお守りいただきたいこと」を確認してから作業を行ってください。



## 4 主な作業手順(おおまかな流れ)



## 5 音声付回転灯と受信ユニットの設置

### ! 取扱説明書を参照しながら設置してください

		参照 取扱説明書			
		MP3 音声合成内蔵 LED 回転灯	壁面取付 ブラケット	受信ユニット	屋外用方向判別式 パッシブセンサ送信機
		RFV-100F-R	RF-001	RX-10A	EXM-60TA
1	<b>音声付回転灯を設置する</b> 設置場所に音声付回転灯を設置してください。	5 配線方法 →配線済です	3 取付方法	6 配線方法 →配線済です	-
2	<b>受信ユニットを設置する</b> 音声付回転灯の下などケーブルが届く範囲で、動作表示灯が見える位置に設置してください。	-	-	4 送信機の登録 →登録済です  5 取付方法	-
3	<b>音声付回転灯の作動を確認する</b> コンセントを差し、テストスイッチを押して、音声内容を確認してください。	6-1 カバー開閉  6-4 テストスイッチ	-	-	-
	フォークリフトが通ります、ご注意ください				
3	<b>音声付回転灯の作動を確認する</b> 出荷時音量は最大になっています。音量を下げる場合はボリュームのつまみを左へ回してください。	6-3 音量調整	-	-	-
4	<b>受信ユニットの作動(通電)を確認する</b> 動作表示灯が緑点灯していることを確認してください。	-	-	8 動作確認 →1のみ	-

## 6 検知センサーの設置

### ! 取扱説明書を参照しながら設置してください

		参照 取扱説明書			
		MP3 音声合成内蔵 LED 回転灯	壁面取付 ブラケット	受信ユニット	屋外用方向判別式 パッシブセンサ送信機
		RFV-100F-R	RF-001	RX-10A	EXM-60TA
5	<b>検知場所を確認する</b> センサーが誤作動を起こしやすい場所は避けて設置してください。	-	-	-	3 ご使用上の注意 →誤報や失報の原因となる設置場所  6 登録 →登録済です
6	<b>検知方向を確認する</b> 検知方向を変えたい場合は切り換えをしてください。	-	-	-	5 機能説明 →検知方向切換
	センサーに向かって左側がA、右側がB。出荷時はAからBへ移動したときに検知します。				
7	<b>検知センサーを設置する</b> フォークリフトを検知したい場所に設置してください。センサーはカバーロックねじがある方が下側です。	-	-	-	2 各部の名称  8 取付方法 →①③⑤⑥のみ ②は配線済み。 ④は結線済み。
8	<b>リフトだけを検知したい時</b> 人を検知させず、リフトだけを検知させたい場合、人の身長より高く、リフトの全高より低い位置でセンサーが検知するように設置してください。	-	-	-	-
9	<b>検知センサーの動作を確認する</b> コンセントを差し込み、センサーの動作を確認してください。	-	-	-	9 動作確認
	方向検知すると赤色ランプが約5秒間点灯します。				
10	<b>受信ユニットの作動(受信)を確認する</b> 信号を受け取ると、動作表示灯が赤点灯します。	-	-	-	8 動作確認
11	<b>音声付回転灯の作動(受信)を確認する</b> 信号を受け取ると、回転灯が点灯し音声流れます。	6-6 再生方法	-	-	-
	フォークリフトが通ります、ご注意ください				
特殊な設定	<b>検知エリアを微調整したい時</b>	-	-	-	4 検知エリア →2 エリア調整
	<b>音声付回転灯の警報時間を調整したい時</b>	-	-	-	7 機能説明